

大分県

啓推協だより

105

令和8年
7月16日

～人権情報プラザ通信～

発行 大分県人権教育・啓発推進協議会（事務局） 大分県生活環境部人権尊重・部落差別解消推進課 電話097-506-3178 FAX097-506-1751

8月1日～8月31日

8月は、部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間です。

部落差別とは、特定の地域に生まれたり、住んだりしていることを理由に、結婚や就職などで不当な扱いを受けたり、偏見を持たれたりする日本固有の人権問題です。近年は、インターネット上で心ない誹謗中傷などの差別行為や人権侵害が、数多く発生しています。

差別をなくすためには、私たち一人ひとりが差別の問題を「自分ごと」としてとらえ、正しい理解を深めることが大切です。まずは、身の回りの何気ない言動を見直すことから始めてみませんか。

令和8年度「人権県民講座」を開催します！

大分県では、皆さんに様々な人権問題に関する理解を深めてもらうため、津久見市と共催で人権講演会を開催します！

日時：8月21日（金）18時30分～20時30分（録画配信有）

場所：津久見市民会館大ホール

（津久見市大字津久見浦3825番地の100）

テーマ：「わたしと部落問題 ～日常におこる差別～」

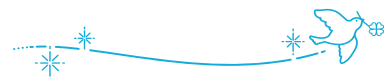
講師：小西 愛里紗さん（株式会社HRCコンサルティング）

参加費：無料

詳しくはこちら▶



令和8年度（後半）の人権啓発事業



月	事業計画
8月	「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」企画展示（8/4～9/1 県立図書館） 人権入門講座、人権啓発市町村職員研修（7/21、31、8/25、28 J:COM ホルトホール大分／録画配信有） 人権県民講座（8/21 津久見市民会館／録画配信有）
9月	企業・団体人権啓発リーダー養成講座（日程未定、2日間、オンライン開催／録画配信有）
11月	街頭啓発（11月上旬予定 大分駅周辺） ヒューマンフェスタ2026おおいた（11/14 大分市竹町ドーム広場）
12月	おおいたにじいろ講演会in佐伯（12/18 さいき城山桜ホール）

（注）日程、内容を変更することがあります。

令和8年度人権ポスターを募集します！

大分県では、すべての人の人権が尊重される社会を目指して、人権に関するポスター作品を募集しています。

ポスターの制作を通じて、人権を尊重することの大切さについて考えてみませんか。

応募資格 県内に在住又は県内の企業・学校等に通勤・通学する方

応募締切 令和8年9月10日(木) (必着)

作品の規格 サイズは、B3又は画用紙四切サイズ
(約390mm×540mm)の縦横自由とします。
作品には、人権に関するメッセージや標語を必ず入れてください。

**応募方法
問合せ先** 郵送又は直接持参してください。
〒870-8501 大分市大手町3-1-1 (大分県庁別館1階)
大分県生活環境部人権尊重・部落差別解消推進課
TEL 097 (506) 3177

賞 / 賞状・記念品

入賞者には賞状及び副賞を贈ります。

(副賞) 最優秀賞：図書カード 5,000円分

優秀賞：図書カード 3,000円分



令和7年度最優秀作品
(小学生4～6年生の部)
別府市立朝日小学校6年
衛藤 直央斗 さん



応募の詳細はこちら▶

皆さんの応募お待ちしております！

令和8年度「差別をなくす人権標語」募集中!!

大分県教育委員会では、部落差別問題やいじめ問題をはじめとするさまざまな人権問題の解消に向け「人権を守り、差別をなくす」ことを内容とした標語を募集しています。

募集締切 令和8年9月3日(木)

応募数 1人1作品

募集対象・応募方法

- ① 県内の公立・私立高等学校、特別支援学校高等部に在籍する生徒
→学校単位での応募です。(学校内の担当者に提出してください)
- ② 15歳以上の県内に在住または勤務する一般の方
→個人で応募、または、企業(団体)で取りまとめて応募してください。
郵送、FAX、メールでの送付のほか、電子申請での応募もできます。

賞 / 賞状・記念品

「優秀賞」及び「入選」には賞状及び記念品を贈呈します。

記念品 優秀賞：図書カード 10,000円分

入選：図書カード 1,000円分

問合せ先 大分県教育庁人権教育・部落差別解消推進課 TEL 097 (506) 5555



電子申請での応募は
こちらから



応募の詳細は
こちらから

令和7年度優秀作品一例

「普通はさ」 私の普通 決めないで

三重総合高等学校3年

崎原 里桜

たしかめて あなたの中の「あたりまえ」

豊後高田市

光門 仁



その他の優秀作品は
こちらから

「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」人権啓発行事

市町村	月 日	時 間	内 容
大分市	7/31 (金)	14:00～15:30 (13:00 開場)	人権・平和の集い講演会 (場所) J:COM ホルトホール大分 大ホール (講師) 渡部 陽一氏 (戦場カメラマン、フォトジャーナリスト) (演題) 戦場からのメッセージをあなたに～ファインダー越しに見た命の現場～
	7/28 (火)～8/31 (月)	開館時間	大分市人権フォトコンテスト入選作品展 【人権啓発センター (ヒューレおおいた)】
	7/31 (金)～9/3 (木)	開館時間	人権パネル特別展示「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」展 【人権啓発センター (ヒューレおおいた)】
	8/14 (金)～8/31 (月)	開館時間	おおいた人権フェスティバル2026 人権作品展 【荷揚BASE (大分市役所別館) コモンスペース】
別府市	8/10 (月)	9:30～11:30	じんけんふれあいワークショップ (場所) 別府市人権啓発センター (講師) 大分香りの博物館 (内容) 好きな香りで作ろう、オリジナルディフューザー
	7/30 (木)～8/28 (金)	14:00～15:00	じんけんフィルムフェスタ (場所) 市内児童館3か所、東山幼小中学校 (内容) 人権DVDの上映ほか
	8/25 (火)	13:30～15:30	「差別をなくす市民の集い」講演会 (場所) 別府市公会堂 (講師) 松村 元樹さん (公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 常務理事兼事務局長) (演題) 「インターネット上に反映される実社会の人権問題」
中津市	8/3 (月)	未定	「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」街頭キャンペーン【道の駅なかつ】
	8/21 (金)	10:00～11:30	「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」に伴う企業人権研修会 (場所) 中津市役所3階大会議室
日田市	8/26 (水)	14:00～	2026日田市人権講演会 (場所) パトリシア日田 大ホール (講師) 中貝 宗治さん (演題) 「ジェンダーギャップって何だろう～まちや企業が消えるかもしれない大問題～」
	8/17 (月)～8/31 (月)		人権啓発パネル展 【日田市役所1階ロビー】
佐伯市	8/21 (金)	14:00～15:30	佐伯市人権市民講座 (講師) 大分県人権啓発講師 佐藤 康雄氏
	8/3 (月)～8/14 (金)	8:30～17:00	佐伯市人権啓発展示
	7/31 (金)	10:00～11:00	本匠支部人権講演会 (講師) 大分県人権啓発講師 井上 杉夫氏
臼杵市	8/1 (土)～8/31 (月)		原爆パネル展 【臼杵市中央公民館1階ロビー】【野津中央公民館1階ロビー】
	8/3 (月)	18:30～20:00	人権・部落差別問題講演会 (場所) 臼杵市民会館 (講師) 有馬 理恵さん (俳優) (演題) 差別と戦争をなくすために ～ふるえるような怒りの奥底にすぎるといふような生命の願いがあった～
	8/20 (木)	14:00～15:30	人権・部落差別問題講演会 (場所) 野津中央公民館 (講師) 松村 元樹さん (公益社団法人 三重県人権教育研究協議会理事) (演題) インターネット上の部落差別と人権教育の課題
津久見市	8/21 (金)	18:30～	人権県民講座・津久見市人権研修会 (場所) 津久見市民会館 大ホール (講師) 小西 愛里紗さん (㈱HRCコンサルティング) (演題) わたしと部落問題 ～日常における差別～
	8/3 (月)～9/1 (火)		人権啓発コーナー人権啓発資料・書籍の展示 【市民図書館】
竹田市	8/19 (水)	14:00～16:00	人権を守る市民の集い (場所) 竹田市総合文化ホール グランツたけた 廉太郎ホール (講師) 岡本 圭介さん (一般社団法人ダウンスペースWAKWAK業務執行理事兼事務局長/社会福祉士) (演題) 「差別をなくす」から「手をつなぐ」へ～ルーツを大切に自分らしく生きる～
豊後高田市	8/19 (水)	14:00～15:30	人権を考える講演会 (場所) 豊後高田市役所高田庁舎2階 コスモスホール (講師) 松浦 広明さん (公財) 滋賀県人権センター 人権啓発担当 副主幹 (演題) 「インターネット上の差別情報の実態と課題」
	8/27 (木)	19:00～20:00	人権DVD上映会&ミニ講座 DVD「反対する理由 結婚差別を乗り越えて」 (場所) 豊後高田市隣保館 2階ホール (講師) 都甲 孝恭さん (豊後高田市社会教育指導員)
杵築市	8/1 (土)	14:00～15:50	杵築市人権・部落差別問題講演会 (場所) 山香中央公民館 3階多目的ホール (杵築市役所山香庁舎内) (講師) 「BURAKU HERITAGE」運営メンバー 上川 多美さん (演題) 部落問題を通して考える日常の中の差別
	8/4 (火)	10:00～11:30	杵築市大田地域人権講演会 (場所) 杵築市役所 大田庁舎 3階ホール (講師) NPO法人自立支援センターおおいた 理事 折田 聡美さん (演題) 「Enjoy My Life 私らしさをありのままに」
	8/1 (土)～8/31 (月)	8:30～17:00	人権啓発パネル展 【杵築本庁舎、山香庁舎、大田庁舎】
宇佐市	7/16 (木)	13:30～15:30	宇佐市人権啓発講演会 (場所) 宇佐文化会館小ホール (講師) 馬場 周一郎氏 (元西日本新聞記者、公益財団法人「人権教育啓発推進センター」特任講師) (演題) 「新聞記者と部落差別～40年間の取材ノートから」
	8/3 (月)	10:30～11:30	「差別をなくす運動月間」街頭啓発 (場所) 市内各店舗
豊後大野市	8/21 (金)	18:00～20:10	差別をなくす市民のつどい講演会 【エイトピアおおの】
	8/22 (土)	9:00～11:40	(講師) 川口 泰司さん (山口県人権啓発センター事務局長) 【緒方公民館】
	8/22 (土)	13:30～15:40	(演題) 「ネット人権侵害と部落差別の現実」 【千歳公民館】
由布市	8/7 (金)	11:00～12:00	由布市人権フェスティバル2026 人権講演会 (場所) 由布市役所本庁舎 本館3階 大会議室 (講師) 進 美保子さん (大分県人権啓発講師) (演題) 「いっしょに確認しようネットのトリセツ」
国東市	8/1 (土)～8/27 (木)	10:00～18:00	くにさき図書館との協働展示 (人権図書など) 【くにさき図書館】
	8/27 (木)	13:30～16:00	第35回 差別をなくす私の里のつどい (場所) くにさき総合文化センター アストくにさき アストホール (講師) 川口 泰司さん (山口県人権啓発センター事務局長) (講演) ネット人権侵害と部落差別の現実 ～「寝た子」はネットで起こされる～
	8/27 (木)	8:30～16:00	人権パネル展【アストくにさきエントランス】
日出町	8/4 (火)	14:00～15:30	差別をなくす人権講演会 (場所) 日出町中央公民館ホール (演題) いまだに続く隠れた差別、それが部落差別 (講師) さおりさん (県人権問題講師団)
	8/1 (土)～8/31 (月)		人権啓発コーナー人権パネル展示 (ぐらぐらもりのおぼけ) 部落差別問題啓発ポスター、本人通知制度の周知 【日出町交流ひろばHiCaLi】
九重町	8/7 (金)	18:30～20:00	第50回人権を考える講演のタベ (場所) 九重文化センター・ホール (講師) 足立 哲範さん (公社) 大分県人権・部落差別解消教育研究協議会 (テーマ) 部落差別について (演題は未定)
玖珠町	8/5 (水)	19:00～20:45	玖珠町人権を守る町民のつどい (場所) くすまちメルサンホール (講師) 戸上 守さん (全国認知症本人大使「希望大使」) 吉川 浩之さん (有限会社なでしこ 代表取締役) (演題) 「わたくし、認知症ですが、何か？」

(注) 日程、内容を変更することがあります。

たくさんの
ご応募
お待ちしております♪

令和8年度「第45回全国中学生 人権作文コンテスト大分県大会」作文募集

大分地方務局と大分県人権擁護委員連合会では、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身につけること、また、入賞作品を通じてより多くの方々に人権尊重について考えてもらうことを目的として、中学生を対象とした標記作文募集を実施します。



人権イメージキャラクター
人KENまる君



募集の詳細や、
過去の入賞作品集
については、こちら

応募締切 令和8年9月7日（月）

応募資格 ①中学校に在学する生徒 ②特別支援学校の中学部に在学する生徒
③外国人学校その他の教育施設に在学する者で中学生に準ずる生徒

応募方法 学校単位での応募（学校の担当者に提出してください）

問合せ先 〒870-8513 大分市荷揚町7番5号（大分法務総合庁舎内）
大分地方務局人権擁護課 TEL 097（532）3368

私の啓発

人権啓発講師リレー実践報告

58

『子どもの話は最後まで聞いてください』



大分県人権教育・啓発推進協議会
人権啓発講師

そう ま よし み
相馬 義視 さん

ある時、レストランに5歳と3歳くらいの子を連れた親子4人が食事に来ていました。上の子が決めたメニューについて、父親が味や食材を説明し、それでも食べるかを聞き注文しました。夫婦は、上の子が食べられない時を考え自分のメニューを決めたようです。案の定食べられない物があつたようですが、父親は叱ることなく再度その食べ物の説明をして交換しました。夫婦が子どもに「美味しく食べようね」と話す姿に感動を覚えました。

私は、これまで「子どもと自分は違う・子どもの考えは尊重している・自分の考えを押し付けていない・話は最後まで聞いている」と思っていました。自分の経験や知識から「〇〇がいいはず」と思い込み、自分の考えを子どもに伝えることが多かった気がします。

今私は、自分には思い込みがあると自覚した上でどう伝えていくか腐心しています。相手の話を遮らず、聞きながら考えることをせず、ただ相手の話を最後まで聞くよう努めていますが、これらはなかなか難しいです。

子どもに限らず、誰でも自分の考えを持ち、その考えを聞いてほしいと願っています。子どもが小さい時はよく様子を見て、要望を聞き、あれこれと考えていたでしょう。中学生、高校生と年齢を重ねても膝を交え、子どもの話をゆっくり聞いていますか。子どもは時に可愛い存在ですが、時に難しいと感じることもあるでしょう。ただ聞いて欲しいのか、悩んでいるのかを感じるには、日頃からの関わりが大切だと思います。また、結果よりも過程を大切に、過程を認める言葉かけを心がけてみませんか。「親」という字は、木の上に立って見ると書きます。側で常に手を差し伸べるのではなく、見守りながら子どもの声を聞き必要に応じて支援する、レストランの親子のようにです。出来ていない私が言うのもおかしいですが、「聞くこと」を大切にしていきたいと思います。

令和8年度企業・団体啓発リーダー養成講座のご案内

近年、社会全体で人権尊重の重要性が高まっており、企業・団体でも積極的な取り組みが求められています。本講座は、組織内で人権啓発を推進するリーダーを養成し、自主的な研修や啓発活動につなげることを目的としています。

★こんな方におすすめ

⇒人権啓発担当者、人事・研修ご担当者、
公正採用選考人権啓発推進員など

開催概要

【日時】9月（2日間）

【形式】オンライン（録画配信あり）

【参加費】無料

【開催テーマ（予定）】

- 部落差別問題
- 性的少数者の人権問題（LGBTQ+など）
- インターネット上の人権問題
- 職場における人権啓発・研修の進め方



★詳しい情報は、「こころちゃんの部屋」ホームページに掲載いたします。ぜひこの機会に、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。